

特集

2013 年度近畿支部会報告

テーマ「SNS とモバイルツールを天文普及に使いこなそう」

中道晶香（京都産業大学 神山天文台、近畿支部委員長、支部会世話人を代表して）

1. はじめに

2013 年 12 月 1 日（日）、京都大学理学研究科セミナーハウスにて、2013 年度の近畿支部会を開催しました。今回のテーマは、8 月の年会会場にて、近畿支部メンバーから提案されました。

テーマはソーシャル・ネットワーク（SNS）とモバイルツールの活用とし、基調講演では、使いこなしている達人や若い方の事例に学ぶことにしました。当日の講演では、ツイートにフォロワーが次々とコメントしていく様子を目の当たりにしました。身一つで登壇された成田さんは、プレゼンソフト Prezi による講演とツイート実演の全てをスマートフォンで済ませ、ツイートが大きなイベントや地域貢献へ発展した事例を紹介されました。廣瀬さんの講演からは、NASA がいち早く SNS を公式に利用してきたこと、ツイートの 140 文字に情報を凝縮するには日本語が有利なことなど、ツイッター発展の背景も判明しました。三重大学の天体観望会の事例からは、SNS を天文普及に活用することがいかに有



図 2 ツイッター発展の背景を紹介される廣瀬さんの基調講演

効かを実感しました。

今回は、今まで支部会に参加したことのない人にも新たに参加してもらいたいという思いもあり、多彩な講演申込と議論を促すため、招待講演の茶木さんにパワフルな活動事例を紹介していただきました。

例年、近畿支部会は日曜日の午後で開催していましたが、世話人の想定を 3 倍上回る 26 件の講演申込をいただき（うち基調講演 1 件、招待講演 1 件、ポスター 3 件）、急遽、朝から夜まで長時間の開催へ変更しました。当日は



図 1 スマホで基調講演される成田さん



図 3 招待講演の茶木さんは元気いっぱい

59名の参加者があり、議論が熱く盛り上がりました(図1~6)。若い学生(小学生の会員も!)の参加が多かったことも、活気があって嬉しいことでした。

近畿支部会の集録を以下にまとめて掲載します。幅広い内容の講演が皆様の活動の参考になれば幸いです。



図4 会場のセミナーハウス

2. プログラム

[本号の集録での掲載順は、参加者の都合を優先したプログラム通りではなく、内容が連続するように、テーマ・セッション(SNS) いろいろな天文普及活動 学校における天文教育、天体観測 の順へ、掲載の順番を変更しております。なお、西村 昌能氏の講演内容は、本号に投稿された教育実践論文の中に記載されていますので、そちらをご覧ください。]

座長：中道晶香(京都産業大学、近畿支部長)
10:30-12:05 いろいろな天文普及活動(I)
挨拶(近畿支部長 中道晶香)
会場の諸注意(京都大学、近畿支部委員
野上大作)

玉澤春史(京都大学院理学研究科附属天文台)
「新規層拡大のために：「花山天文台特別
公開ウィーク」における新たな試み」
竹中慶一(京都産業大学 神山天文台ボラン
ティアチーム)

「学生ボランティアによる神山祭向け天文
台公開イベント」

小田大輔(株式会社メシエカード)
「天候不順の際の観望会運営について
～天文カードゲーム、メシエカード
および日食カードの事例～」

淡嶋健仁(骨董屋 Lagado 研究所)
「骨董屋×星空教室」

和田浩一(星のソムリエ京都)

「プラネタリウムドームにおける星空案内
人講座」

作花一志&青木成一郎(京都情報大学院大学)

「アストロトーク」～ミニ講演と4Dシ
アター上映」

座長：野上大作(京都大学、近畿支部委員)

12:55-13:00 石井優子(明石市立天文科学館、
近畿支部委員)

「次の近畿支部会会場のご案内」

13:00-13:30 招待講演

茶木恵子(子ども達に星を観せる会)

「文化の科学を広め、心を豊かにしよう！」

13:30-14:45 いろいろな天文普及活動(II)、
天文の文化、他

嶺重慎(京都大学理学部)

「ユニバーサルデザイン天文教育活動」

山田竜也(株式会社ナスピア/宇宙作家クラ
ブ)

「「UZUME Project」におけるアウトリー
チでの SOCIAL 活用案の紹介」

小高大輔(大阪教育大学附属天王寺小学校)

「観望会参加体験報告 in Victoria(Canada)」

斉藤秀樹(長野市立博物館/京都大学大学院
理学研究科)

「天文史跡めぐり ～明治時代の神戸を
歩く～」

西村一洋(枚方市立樟葉西小学校)

「学校で天文の学習をするのはなぜ？」

— 6 学年アンケート調査より —

編集部注：西村一洋さんの原稿は取り下げになり、
本誌に掲載されていません。

座長：中道晶香（京都産業大学、近畿支部長）

15:00-16:00 基調講演 1件

成田直（川西市立北陵小学校）

「SNS でつながる！ひろがる！天文普及・教育」

廣瀬匠（京都大学・星のソムリエ京都）

「140 文字の天文コミュニケーション」

16:00-16:15 テーマ発表

前田昌志&早川賢&伊藤信成（三重大学）

「観望会を通じた天文普及活動における SNS の活用と効果の検証」

座長：野口亮（尼崎市立武庫東小学校、近畿支部委員）

16:30-18:30 学校における天文教育、天体観測など

飯田広史（東大阪市立縄手中学校）

「縄手中学校・アストロリーダーの活動」

西村昌能（京都府立洛東高等学校）

「授業改革で天文教育」

有本淳一（京都市立洛陽工業高校）

「宇宙にいちばん近い高校プロジェクト 2」

外山禎彦

「日食を描いたパラパラ動画で月の公転を実感」

松原康浩（京都教育大学大学院）

「宇宙における衝突現象の教材化」

砥嶋郁弥（京都教育大学）

「測光用反射望遠鏡の開発と冷却 CCD を用いた小惑星の形状推定」

伴巧充（京都教育大学）

「時計皿を用いた広視野流星カメラの開発 - Perseids 観測中にとらえた光跡の謎を追う -」

蜂屋正雄（滋賀県立琵琶湖博物館）

「琵琶湖博物館における天文分野の可能性」

ポスター発表

小林仁美（LLP 京都虹光房）

「インターネットを使った天文教育 ~アストロ・アカデミアの事例~」

中野英之（京都教育大学教育学部）

「ものづくりを通じた天文の教育普及活動」

茶木恵子（子ども達に星を観せる会）

「理カフェ活動の様子（写真集）」

2. お礼

当日は会場設営から懇親会まで京都大学の方々に大変お世話になりました。事前準備は京都大学花山天文台の皆様、京都産業大学の学生にお世話になりました。感謝いたします。



図 5 活発に議論する参加者



図 6 集合写真

中道晶香